

熊本県阿蘇家畜保健衛生所

〒869-2612 阿蘇市一の宮町宮地2639-1

TEL 0967-22-0041 FAX 0967-22-4612

Mail asokaho@pref.kumamoto.lg.jp

熊本県HP : <https://www.pref.kumamoto.jp/soshiki/80/>



韓国（釜山）の野生いのししでアフリカ豚熱感染拡大！

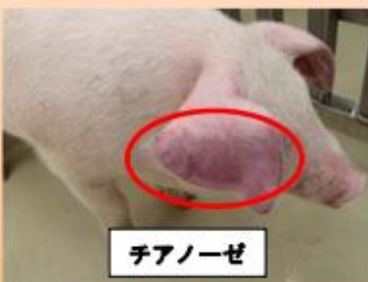
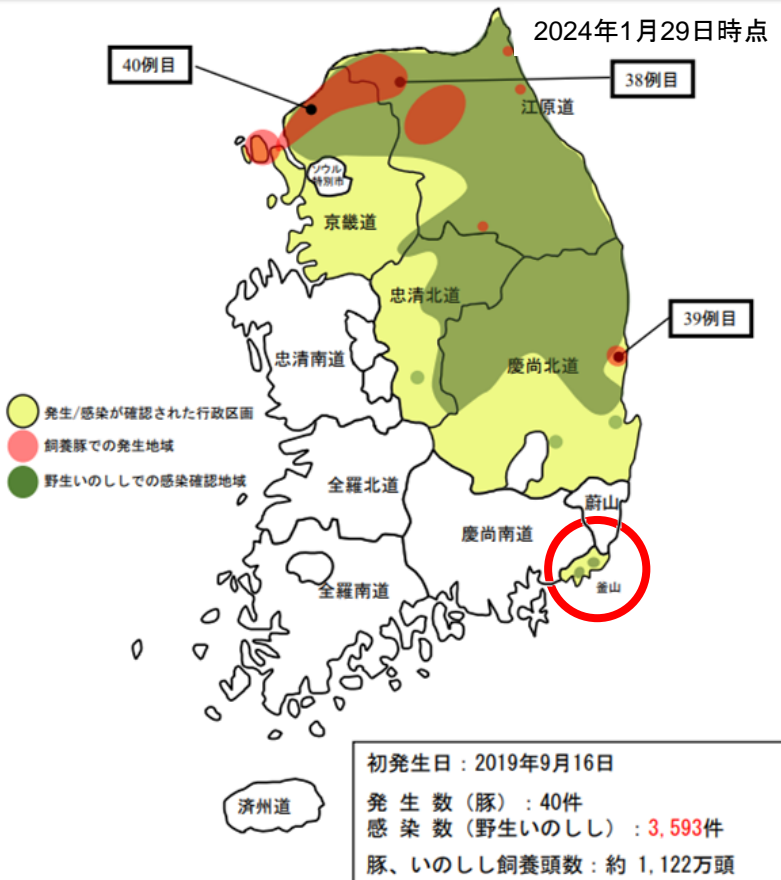
釜山広域市金井区では、令和6年1月14日に捕獲された野生いのししにおいて、アフリカ豚熱の2例目の感染が確認された旨の公表がありました。その後、1月31日までに、野生いのししで10例目の感染が確認され、感染が拡大している状況です。

当該野生いのししの捕獲地点は日本への航路があるフェリーのお頭とも距離が近いことから、地理的に近い我が国への本病の侵入リスクが極めて高い状況にあると考えられます。

1月22日には、韓国との主要定期フェリー航路のある県（山口県、福岡県、長崎県）やその他九州各県及び専門家を参集し、国の緊急担当者会議が開催されました。

会議の中で、水際対策として、ポスター等を活用し、海外からの旅行者へ向け、**肉を含む食品を野外に捨てないこと**や**靴の土を落としてから外出すること**等の周知徹底、**追加消毒・洗浄ポイントの設置**等、具体的措置が検討されました。旅行者は他の都道府県にも移動することが予想されるため、**全県的な対策の強化**が必要と思われます。

豚飼養者におかれましては、異状を発見したら直ちに通報していただきますようお願いいたします。



病状は多岐に渡り、甚急性、急性、亜急性、慢性の症状を示す。甚急性では突然死亡、急性では発熱（40～42℃）、皮下出血、脾臓の腫大、粘血便、チアノーゼ等を呈し、死亡率は100%に近い。

熊本県内の野鳥で高病原性鳥インフルエンザウイルスを検出！

令和6年1月22日に熊本市西区で死亡したハシブトガラス3羽を検査したところ、高病原性鳥インフルエンザウイルス（H5N5亜型）が確認され、回収地点の周辺10kmが野鳥監視重点区域に指定されました。2月1日時点での野鳥における高病原性鳥インフルエンザウイルス陽性の確認件数は、1都1道1府20県（97件）です。

家きん飼養者におかれましては、以下の点に注意していただきますとともに、農場周辺への消石灰の散布を行う等、最大限の本病侵入防止対策の徹底をお願いします。

- (1) 衛生管理区域に立ち入る者の手指消毒等
- (2) 衛生管理区域専用の衣服及び靴の設置並びに使用
区域専用の衣服及び靴を設置し着用を徹底するとともに、着替える場所は着脱前後の衣服・長靴が接触しないよう動線の区分を徹底すること。
- (3) 衛生管理区域に立ち入る車両消毒等
- (4) 家きん舎に立ち入る者の手指消毒等
- (5) 家きん舎ごとの専用の靴の設置及び使用
家きん舎ごとに専用長靴を設置し、踏込消毒槽による消毒を徹底すること。
- (6) 野生動物の侵入防止のためのネット等の設置、点検及び修繕
防鳥ネット等の破損や、鶏舎の屋根と壁の間、集卵ベルトの開口部など、小型の野生動物が侵入しうる隙間がないか点検し、必要に応じて修繕等を行うこと。
- (7) ねずみ及び害虫の駆除
- (8) 異常家きん発見時の早期通報の徹底
毎日の健康観察を入念に実施し、異状を確認した場合は直ちに家畜保健衛生所へ通報すること。

近隣諸国における悪性伝染病発生情報

病名	型	発生地(国)	畜種	発生年月日
高病原性 鳥インフルエンザ (HPAI)	H5N1	台湾	家きん(5)	12月~1月
		韓国	野鳥	12月26日
	カンボジア	採卵鶏(2)	1月5日、1月9日	
		家きん	1月24日	
		肉用あひる	1月3日	
		採卵鶏	1月8日	
H5N6	韓国	種あひる	1月25日	
		野鳥(3)	1月10日	
アフリカ豚熱	韓国	野生いのしし(56件)	1月	
		飼養豚(2)	1月15日、1月18日	

令和6年(2024年)2月1日現在



毎月20日はくまもと家畜防疫の日

韓国や台湾など近隣諸国では依然として悪性家畜伝染病が発生しています。地域全体で衛生水準を上げる事が重要です。

防災情報や家畜伝染病発生情報を配信しています。
下記アドレスもしくは右のQRコードより、登録用ホームページへ！

<https://www.pref.kumamoto.jp/soshiki/4/56061.html>

